



2021年度 各診療科のご案内

Information on each
clinical department 2021



JA 北海道厚生連の理念

JA 北海道厚生連は、組合員および地域住民の皆様の生命と健康を守り、生きがいのある地域づくりに貢献してまいります

病 院 理 念

最も信頼され選ばれる病院づくりを目指します
地域の求める 医療連携を考えた病院づくり
わかりやすい 質の高い 患者さまの立場に配慮した医療
患者さまへの気配りのある環境づくり 温もりのある医療

基 本 方 針

医療連携を深め、地域医療と救急医療の充実に努めます
職員教育・研修を推進し、医療水準の向上に努めます
患者さまが満足する療養環境と職員が誇れる職場環境を目指します

患者さまの権利と責任

人権の尊重と、プライバシーが守られて治療を受ける権利
自分の病気や治療内容について、十分な説明を受ける権利
治療を選択する権利と、同意できない診療を拒否する権利
病院の規則を守り、他の患者さまの治療を妨げない責任

ご挨拶

平素より大変お世話になっております。

各病院・医院の先生、各施設のみなさまにおかれましては、昨今のコロナウイルス対応で大変ななか、多くの患者さんをご紹介いただき、誠にありがとうございます。また、多くの患者さんのご診療・ご加療を依頼させていただき、重ねてありがとうございます。

地域医療連携室は病院1階にございます総合支援センター内で業務を行っておりますが、センターには相談機能や入退院に係る機能が集約されており、地域の医療機関の皆様、患者様、ご家族の方々にスムーズな対応ができる体制にしております。ワンストップ相談窓口をはじめ、患者様、ご家族が移動せずに手続きをおこなったり、さまざまな説明や相談を受けられるように工夫しております。

さて、令和2年度は、地域連携室に6,541名の患者さんをご紹介いただきました。一方で、当院からご診療・ご加療を依頼させていただきました患者さんは6,927名でありました。急な転院なども数多くご相談させていただいたことと思いますが、快く受けていただきまして、感謝申し上げます。また、本年もコロナウイルスに対する病院機能強化に伴い、外来・入院の体制を一部変更いたしました。地域連携室を通じてのご紹介にはいっさい変更はございませんので、本冊子にて当院診療科の体制、医療機器・設備をご確認いただき、地域連携室を一層ご活用頂ければ幸いです。

例年行っておりました地域医療連携懇談会につきましては令和2年度は開催できませんでしたが、ご要望や改善点などがございましたら随時お教えいただければ幸いです。コロナウイルスが落ち着きました際には開催したいと考えておりますので、ご参加のほどよろしく願いいたします。

各病院・医院・施設のみなさまから、さらなるご助言・ご指導をいただきながら、より良い地域医療連携室として参りますので、今後ともよろしく願いいたします。

帯広厚生病院 地域医療連携室長
副院長 **佐澤 陽**



呼吸器内科の紹介

呼吸器内科は、外来は診療部長高村を始め8名体制、病棟は菊池以下6名で呼吸器の病気の診療をしています。代表疾患は肺癌です。放射線科・呼吸器外科と連携して集学的治療の起点として治療にあたっています。一般臨床だけではなく、北海道肺癌臨床研究会・北日本肺癌臨床研究機構・北東日本肺癌臨床研究グループや胸部腫瘍臨床研究機構の一員として、より良い肺癌治療の開発を目指して各種臨床試験にも参加しております。管内の皆様からのご紹介により、当院からの登録症例も順調に推移しております。

肺癌以外では、胸部異常陰影・気管支喘息・COPD・睡眠時無呼吸症候群(SAS)・肺高血圧症・肺血栓栓症・各種肺炎・間質性肺疾患・急性呼吸不全など心臓・食道以外の胸の中の出来事全般を担当致しますので、専門的検査加療が必要な患者さんがいらっしゃいましたらご紹介のほど宜しくお願い致します。

なお症状安定期には原則として、ご紹介元で診ていただきますよう手配させていただきますので、ご理解いただけると幸いです。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
タカムラ ケイ 高村 圭	診療部長(兼) 感染対策室長 主任部長	日本内科学会総合内科専門医 日本アレルギー学会アレルギー専門医 日本呼吸器学会専門医・指導医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 JAMECCインストラクター 日本呼吸器学会インфекションコントロールドクター認定医 アレルギー、喘息治療、間質性肺炎の診断と治療	水曜日
キクチ ハジメ 菊池 創	医長	日本内科学会認定内科医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本内科学会総合内科専門医 呼吸器(肺癌)	火曜日 木曜日
ヤマシタ ユウ 山下 優	医長	日本内科学会認定内科医 日本感染症学会感染者専門医 日本感染症学会インフェクションコントロール認定医 呼吸器感染症、間質性肺疾患	月曜日 金曜日 AM
アキヤマ サエ 秋山 采慧		呼吸器一般	水曜日 PM 木曜日
ヨシカワ シュウヘイ 吉川 修平		呼吸器一般	火曜日 水曜日 AM 金曜日
オクダ タカヒサ 奥田 貴久		呼吸器一般	火曜日
ヨシダ ユキコ 吉田 有貴子		呼吸器一般	月曜日

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
ヨシカワ タカシ 吉川 隆志	嘱託	日本呼吸器学会呼吸器専門医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医 呼吸器全般特に呼吸画像診断、喘息・COPD・慢性呼吸不全の治療	金曜日 PM

* 連携室経由の受診予約、新患は原則午前中の受診となります。

カンファレンス

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
内科合同カンファレンス	全内科(呼吸器、循環器、消化器、血液、神経、総診)合同カンファレンス	3階セミナールーム	第3木曜日 18:00~
肺を診る会	管内・市内の呼吸器科合同カンファレンス	3階セミナールーム	年2回木曜日 19:00~
一内 放射線カンファレンス	当科放射線治療患者の現状報告 意見交換と癌関連勉強会	放射線治療計画室 (1階)	隔週水曜日 17:00~
一内 膠原病カンファレンス	膠原病合併肺異常陰影及び当科入院非癌症例の検討 三内膠原病グループと合同	9階北病棟	月1回火曜日 17:00~
呼吸リハビリテーションカンファレンス	当科入院呼吸リハビリ中の患者のカンファレンス 当科と理学療法士	9階北病棟	隔週水曜日 17:00~
一内カンファレンス	当科入院患者カンファレンス 呼吸器外科医も参加	9階北病棟	毎週火曜日 17:00~
外科カンファレンス	当科入院患者カンファレンス 呼吸器外科医も参加	9階北病棟	隔週水曜日 17:00~

* のカンファレンスは院外の医療従事者の参加は可能です。

* 参加をご希望の方は、必ず「地域医療連携室」まで、お問い合わせ、ご連絡をお願い致します。

循環器内科の紹介

循環器内科は、循環器と腎疾患を専門に診療を行っています。

循環器疾患では十勝のセンター病院として急性期心血管系疾患(急性心筋梗塞、急性心不全など)に対して24時間体制で対応しています。心臓超音波検査、各種負荷試験(トレッドミルなど)、ホルター24時間心電計、心臓核医学検査、心臓カテテル検査など最新の診断機器を駆使して診断にあたっています。また治療においても各種冠動脈インターベンション、大動脈内バルーンパンピング、ペースメーカー植え込みなどの最新の治療を提供しています。

腎疾患においてもセンター病院としての役割を

果たすべく活動しています。年間の新規透析導入患者数は70名~100名であり、管内他医で透析を受けている患者の手術依頼(外科、整形外科、心臓血管外科、脳外科、眼科など)、或は各種合併症治療の為入院なども引き受けています。また慢性腎不全の治療法として血液透析(HD)は勿論、腹膜透析(CAPD)にも対応、10名程度の数が、通院されています。更に保存期(透析に至る前の状況)の患者に対する生活、食事指導にも力点をおき、少しでも透析治療が後になるようサポートすると共に、できる限り透析治療が身体的にも精神的にもスムーズに受け入れられるよう段階的な指導を行っています。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
タカハシ トオル 高橋 亨	診療部長(兼) 臨床研修センター長(兼) 主任部長(兼) 人工透析室主任部長	日本循環器学会循環器専門医 日本内科学会総合内科専門医	月曜日 金曜日
テラシマ ヨシアキ 寺島 慶明	部長	日本循環器学会循環器専門医 日本内科学会認定内科医・指導医	火曜日 金曜日
イシムラ シュウ タロウ 石村 周太郎	部長	日本内科学会認定内科医	月曜日 木曜日
ニシダ ジュンイチ 西田 絢一	医長	日本循環器学会循環器専門医 日本内科学会総合内科専門医 日本心血管インターベンション治療学会専門医	火曜日 木曜日
カマダ ユウスケ 鎌田 祐介	医長	日本心血管インターベンション治療学会認定医 循環器内科一般	月曜日 水曜日
スズキ ヨウヘイ 鈴木 洋平	医長	日本内科学会認定内科医 循環器内科一般	火曜日 金曜日
ハコザキ ショウヘイ 箱崎 頌平		循環器内科一般	月曜日 水曜日
サクラダ シン タロウ 櫻田 心太郎		循環器内科一般	火曜日 木曜日

* 連携室経由の受診予約、新患は原則午前中の受診となります。

臨床検査科

医師名	役 職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
サトウ ナオトシ 佐藤 直利	主任部長	日本循環器学会循環器専門医 日本内科学会認定医 日本心血管インターベンション治療学会名誉専門医	月曜日 AM 水曜日

カンファレンス

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
内科合同カンファレンス	全内科(呼吸器、循環器、消化器、血液、神経、総診)合同カンファレンス	3階セミナールーム	第3木曜日 18:00~
心カテ症例カンファレンス	心カテ入院症例について検討	6北病棟	毎週月曜日 17:00~
透析カンファレンス	透析症例についての検討	2階透析室	毎週第4水曜日 16:00~
心エコー症例カンファレンス	心エコー症例についての検討	2階超音波室	毎週水曜日 17:00~

* のカンファレンスは院外の医療従事者の参加は可能です。

* 参加をご希望の方は、必ず「地域医療連携室」まで、お問い合わせ、ご連絡をお願い致します。

消化器内科の紹介

当科には、消化器、内分泌・糖尿病、リウマチ・膠原病の三部門があります。

消化器部門は上部・下部消化管内視鏡や超音波内視鏡による診断や治療(早期胃癌、大腸癌の内視鏡的切除、消化管出血の止血、胃瘻造設など)を行っています。またウイルス肝炎の治療、肝癌の集学的治療、および胆道、膵疾患の診断および治療(ステント留置、総胆管結石採石、超音波内視鏡下穿刺など)を数多く行っています。その他、炎症性腸疾患・治療、消化器癌の化学療法や終末期医療にも取り組んでいます。

内分泌・糖尿病部門は内分泌疾患(脳外垂体、

甲状腺、副甲状腺、副腎疾患)と糖尿病の診療を行っています。

リウマチ・膠原病部門は、関節リウマチや全身性エリテマトーデスを始めとする膠原病の診療を行っています。特に関節リウマチにおいては、最近治療法が急速に進歩しており、生物学的製剤を始めとした最新の治療に取り組んでおります。

各部門ともそれぞれの専門性を高めることを目標としています。現在他院に通院中の患者様が当科を受診される際には是非紹介状をご持参いただけますようご協力をお願いいたします。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
菊池 英明 <small>キクチ ヒデアキ</small>	名誉院長	日本肝臓学会肝臓専門医 日本消化器病学会消化器病専門医	水曜日 PM 木曜日 AM
柳澤 秀之 <small>ヤナギサワ ヒデユキ</small>	第1 主任部長	日本内科学会総合内科専門医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医 炎症性腸疾患	火曜日 木曜日 PM
松本 隆祐 <small>マツモト リュウスケ</small>	部長	日本内科学会総合内科専門医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医	水曜日 AM 金曜日
清水 裕香 <small>シミズ ユカ</small>	医長	日本リウマチ学会リウマチ専門医 日本内科学会総合内科専門医	火曜日 木曜日 PM 金曜日
高橋 清彦 <small>タカハシ キヨヒコ</small>	医長	日本内科学会認定内科医 日本糖尿病学会専門医 日本内分泌学会内分泌代謝科専門医 日本肥満学会肥満症専門医	月曜日 PM 火曜日 木曜日 金曜日
大西 直樹 <small>オオニシ ナオキ</small>	医長	日本内科学会認定内科医	月曜日 AM 水曜日 PM 木曜日
柳谷 真悟 <small>ヤナギヤ シンゴ</small>	医長	日本内科学会認定内科医	月曜日 火曜日 水曜日 AM 金曜日
河野 道大 <small>カワノ ミチヒロ</small>	医長	日本内科学会認定内科医 日本リウマチ学会リウマチ専門医 臨床免疫学会免疫療法認定医	木曜日 金曜日 PM
鎌田 和郎 <small>カマダ カズロウ</small>		消化器内科一般	水曜日 木曜日 AM

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
シ ミズ テツ オ 清水 哲夫		消化器内科一般	水曜日 木曜日 AM
オオニシ キン ノ スケ 大西 錦之助		消化器内科一般	月曜日 AM 金曜日

内視鏡室

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
ヨシ ダ コウ 吉田 晃	主任部長	日本内科学会総合内科専門医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医	月曜日 金曜日 AM

健康管理科

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
アタラシ トモ フミ 新 智文	副院長 健診センター長(兼) 主任部長	日本人間ドック学会専門医 日本肝臓学会肝臓専門医 日本消化器病学会消化器病専門医 肝疾患	火曜日 水曜日 AM

* 連携室経由の受診予約、新患は原則午前中の受診となります。

カンファレンス

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
内科合同カンファレンス	全内科(呼吸器、循環器、消化器、血液、脳神経、総診)合同カンファレンス	3階セミナールーム	第3木曜日 18:00~
消化器入院時カンファレンス	消化器科入院患者カンファレンス	3階セミナールーム	毎週火曜日
一内 膠原病カンファレンス	膠原病合併肺異常陰影及び呼吸器科入院非癌症例の検討 三内膠原病グループと合同	9北病棟	第3火曜日 18:00~
内科外科合同カンファレンス	消化器・手術等検討 外科と合同	3階セミナールーム	毎週月曜日 17:00~

* のカンファレンスは院外の医療従事者の参加は可能です。

* 参加をご希望の方は、必ず「地域医療連携室」まで、お問い合わせ、ご連絡をお願い致します。

血液内科の紹介

血液内科は常勤医師4名で診療しています。病棟32床はほとんど、造血器悪性疾患(白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫)の患者さんで占められており、空床があることは稀ですが、急性白血病の患者さんのご紹介にはいつでも対応できるように心がけています。血液疾患は、全身状態が急激に悪化するものが多く、少しでも早めにご紹介いただくと幸いです。また、疾患の分類は年々細分化しており、腫瘍細胞の表面マーカーや染色

体、さらには遺伝子検査が必須となっています。これらが、治療法の選択や予後予測に重要な役割を果たすからです。従って、少しでも造血器悪性疾患が疑われるケースでは、骨髄穿刺やリンパ節生検を行わずに、直接当科へご紹介ください。

夜間・休日にも当番医が待機しており、緊急の患者さんのご相談にも応じておりますので、ご遠慮なくお電話してください。

医師紹介

医師名	役職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
コバヤシ ハジメ 小林 一	主任部長	日本内科学会内科認定医 日本血液学会血液専門医	月曜日 水曜日 木曜日
ワカサ ケンタロウ 若狭 健太郎	部長	日本内科学会内科認定医 日本血液学会血液専門医	火曜日 金曜日
ヤマカワ トモヒロ 山川 知宏	医長	日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本血液学会血液専門医	
オツ シュンスケ 小津 峻佑			

- * 連携室経由のご紹介の際は、診療情報提供書と共に、検査データもFAXしてください。
- * 鉄欠乏性貧血の診断・治療は、自施設でお願い致します。
- * 悪性リンパ腫ですでに生検済の場合はブロック標本の提供をお願いしています。
- * 連携室経由の受診予約、新患の受診は原則午前中となっております。

カンファレンス

カンファレンス名称	内容	場所	開催日・時間
内科合同カンファレンス	全内科(呼吸器、循環器、消化器、血液、神経、総診)合同カンファレンス	3階セミナールーム	第3木曜日 18:00~

- * のカンファレンスは院外の医療従事者の参加は可能です。
- * 参加をご希望の方は、必ず「地域医療連携室」まで、お問い合わせ、ご連絡をお願い致します。

脳神経内科の紹介

脳神経内科は常勤医師5名(うち神経内科専門医2名)で診察しております。2018年11月の新病院移転を契機に標榜診療科名を込“神経内科”から脳神経内科に変更しました。

対象疾患としては、パーキンソン病をはじめとした神経難病のほか、脳血管障害・てんかん・各種脳症・末梢神経障害・筋疾患など幅広く対応しています。

また、毎週水曜日には北海道大学神経内科の専

門医も出張医として外来診察を担当いたします。

当科の新患患者診療は、問診並びに神経学的診察などに時間を要するため、事前に予約いただいた上で紹介いただくのが効率的です。

紹介新患患者の診療は、火曜(加納)、水曜(北大出張医)、金曜(保前)でおこなっておりますので、当院地域医療連携室に事前にお申込みいただき予約をお取りください。

医師紹介

医師名	役職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
保前 英希 <small>ホウゼン ヒデキ</small>	副院長(兼) 臨床試験センター長 医療支援部長	日本神経学会神経内科専門医 日本内科学会総合内科専門医 脳神経内科全般	火曜日 木曜日 金曜日
加納 崇裕 <small>カノウ タカヒロ</small>	主任部長	日本神経学会神経内科専門医 日本内科学会総合内科専門医 脳神経内科全般	火曜日 水曜日 金曜日
芳野 正修 <small>ヨシノ マサナオ</small>		脳神経内科全般	月曜日
田中 大輝 <small>タナカ ダイキ</small>		脳神経内科全般	月曜日
市之川 萌奈美 <small>イチノカワ モナミ</small>		脳神経内科全般	木曜日

カンファレンス

カンファレンス名称	内容	場所	開催日・時間
内科合同カンファレンス	全内科(呼吸器、循環器、消化器、血液、神経、総診)合同カンファレンス	3階セミナールーム	第3木曜日 18:00~
十勝神経画像カンファレンス	画像、鑑別疾患	3階セミナールーム	第3金曜日 19:00~
ALS カンファレンス	筋萎縮性側索硬化症について 地域医療スタッフとの合同カンファレンス	KOSEI ホール	第2水曜日 18:00~

* のカンファレンスは院外の医療従事者の参加は可能です。

* 参加をご希望の方は、必ず「地域医療連携室」まで、お問い合わせ、ご連絡をお願い致します。

小児科の紹介

小児科には8名の常勤医師がおり、周辺の医療機関、自治体、教育機関と連携をとりながら十勝の小児医療の中心的役割を果たしています。外来は風邪など一般の急性疾患はもとより、慢性疾患は特殊外来日を設定して診療にあたっています。日本小児循環器学会専門医2名、日本小児神経学会専門医1名、日本小児科学会専門医2名が常勤している他、血液、内分泌、免疫、腎臓、遺伝の疾患については大学病院や専門病院から各専門医を招聘し、特殊外来で第一線の医療を受けられます。

神経外来では、最新のてんかん治療のひとつである迷走神経刺激装置の調節・管理も行っています。また、全妊婦様の胎児心エコー・スクリーニング

をしています。各外来の担当医師については週間診療予定表をご覧ください。

病棟は急性期疾患、慢性疾患、新生児疾患で病室が分れています。新生児病棟は2010年より総合周産期母子医療センターの認定をうけて、NICU 9床、GCU 9床で稼働しています。

脳機能評価の可能な新生児脳波測定機器(aEEG)を導入し、一酸化窒素吸入療法などの最新の高度新生児医療を行っています。出生前から何らかの問題が予測されるようなお母さまと赤ちゃんについては、最良の状態でお誕生を迎えられるように予め産科および関係各科と毎週カンファレンスを行っています。

医師紹介

医師名	役職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
ウエタケ キミアキ 植竹 公明	第1主任部長	日本小児科学会小児科専門医 日本小児神経学会小児神経専門医 専門分野小児神経	(一般) 月曜日 AM~ 水曜日 AM~ 金曜日 AM
キヌガワ ヨシカズ 衣川 佳数	第2主任部長	日本小児科学会小児科専門医 日本小児循環器学会小児循環器専門医 専門分野小児循環器	(一般) 水曜日 AM 金曜日 AM
ヤクワ サトシ 八鍬 聡	部長	日本小児科学会小児科専門医 日本小児循環器学会小児循環器専門医 専門分野小児循環器	(一般) 月曜日 AM 火曜日 AM 木曜日 AM
イトウ 伊藤 ゆたか	医長	日本小児科学会小児科専門医 日本周産期・新生児医学会新生児蘇生法専門コース インストラクター 専門分野新生児	
カワノ オサム 河野 修	医長	日本小児科学会小児科専門医 専門分野小児神経、てんかん	(一般) 火曜日 AM
ヤマダ サトシ 山田 聡		小児科一般	
イタバシ タツノリ 板橋 立紀		小児科一般	
ヤマナカ ヒロシ 山中 洋		小児科一般	

特殊外来日は週間診療予定表をご覧ください。

小児科のご紹介は、診療情報提供書を外来医師に確認の上、受診日時を決定しております。予約票返信までお時間を頂きますのでご了承ください。

週間診療予定表

受付時間		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前 8:00～ 11:00	午前 F47	植竹	河野	植竹	植竹	植竹
	午前 F46	八鍬	八鍬	衣川	八鍬	衣川
午後 13:30～ 15:30	午後 1 診 F47	特殊		腎臓・フォロー	1 ヶ月検診	神経・その他
		植竹		山中	衣川	植竹
	午後 2 診 F46	予防接種	フォロー	心臓	1 ヶ月検診	フォロー
		衣川	伊藤	八鍬	山中	伊藤
	午後 3 診 F45	免疫・フォロー	内分泌・フォロー			内分泌・フォロー
		板橋	山田			山田
	午後 4 診 F42	フォロー	特殊	在宅療養	フォロー	
		山田	山田	植竹	植竹	
エコー	心臓	川崎	胎児エコー	CHD	心臓	
	八鍬	衣川	衣川	板橋	八鍬	
特診			血液 AM 毎月第 1	腎臓 AM 2 か月毎	内分泌特診 2 か月毎 1 回	
			免疫 PM 毎月第 3	遺伝 AM 6 か月毎		

* 午後は予約が必要です

* 木曜日午後は乳児検診(要予約：受付8:00～13:00)

外科の紹介

外科は常勤医13名と臨床研修医2-3名で診療を行っています。

- 1) 外科の手術症例は、全身麻酔、脊椎麻酔、局所麻酔含めて年間約1,000例あり、救急外来経由等の緊急手術にも対応しています。
- 2) 消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、一般外科を担当しています。地域がん診療連携拠点病院であり、胃癌、大腸癌、肺癌、乳癌に関しては地域がん診療連携クリティカルパスを作成し、稼動しています。
- 3) 臓器別の専門治療も行っています。

- 4) 乳腺外来を火曜日、木曜日に行っています。
- 5) 呼吸器外科新患外来を水曜日、金曜日に行っています。
- 6) 内視鏡(腹腔鏡、胸腔鏡)手術も積極的に行っており、胆石症、急性虫垂炎、気胸、鼠径ヘルニアなどの良性疾患や、肺癌、大腸癌、胃癌、食道癌、肝臓癌に対しても積極的に行っています。症例によっては、ロボット支援下手術も行っています。
- 7) 乳癌に対しては温存手術やセンチネルリンパ節生検を積極的に行っています。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
オオノ コウイチ 大野 耕一	副院長(兼) 医療技術部長 手術室第一主任部長	日本外科学会外科専門医 日本消化器外科学会消化器外科専門医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本救急医学会救急科専門医 日本食道学会食道外科専門医	木曜日
ムラカワ カツヒコ 村川 力彦	診療部長(兼) 消化器外科 主任部長	日本外科学会外科専門医 日本消化器外科学会消化器外科専門医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本食道学会食道外科専門医 日本内視鏡学会 消化器・一般外科 技術認定医	月曜日 AM 水曜日 AM 水曜日 PM (特診)
オオタケ セツユキ 大竹 節之	呼吸器外科 主任部長	日本外科学会外科専門医 日本呼吸器外科学会呼吸器外科専門医	水曜日(呼吸器) 水曜日 AM 水曜日 PM (特診) 金曜日(呼吸器) 金曜日 AM 金曜日 PM (特診)
マツモト ジョウ 松本 譲	手術室第二主任部長	日本外科学会外科専門医 日本消化器外科学会消化器外科専門医 日本消化器病学会消化器病専門医	火曜日 AM
ヨシオカ タツヤ 吉岡 達也	部長	日本外科学会外科専門医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本乳癌学会乳腺専門医	月曜日 AM (予約のみ) 火曜日 AM 火曜日 PM (特診) 木曜日(乳腺) 木曜日 PM (特診)

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
イチノカワ マサオミ 市之川 正臣	部長	日本外科学会外科専門医 日本消化器外科学会専門医	月曜日 AM 火曜日 AM
カトウ コウヘイ 加藤 航平	医長	日本外科学会外科専門医 日本救急医学会救急科専門医	水曜日 AM
オオタカ カズト 大高 和人	医長	日本外科学会外科専門医 日本呼吸器外科学会呼吸器外科専門医	月曜日 AM 木曜日 AM
ワダ ヒデユキ 和田 秀之	医長	日本外科学会外科専門医 日本消化器外科学会消化器外科専門医 日本消化器外科学会消化器病専門医	水曜日 AM 金曜日 AM
クワバラ ショウタ 栞原 尚太	医長	日本外科学会外科専門医 日本消化器外科学会消化器外科専門医	月曜日 AM 金曜日 AM
タケウチ ユウタ 武内 優太	医長	日本外科学会外科専門医	木曜日 AM
モトハシ ユウスケ 本橋 雄介		外科一般	火曜日 AM
カク サヤ 郭 紗弥		外科一般	火曜日 AM

* 手術目的の地域医療連携室経由のご紹介の場合、診療情報提供書の紹介目的「手術」をチェックしてください。

カンファレンス

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
乳腺カンファレンス	乳腺	3階セミナールーム	第1水曜日 17:30～
消化器カンファレンス	消化器患者	3階セミナールーム	毎週月曜日 17:00～
外科医局カンファレンス	手術症例検討	3階セミナールーム	毎週月曜日 14:00～
肝臓カンファレンス	肝臓	3階セミナールーム	第2水曜日 第4水曜日 18:00～
CPC	CPC	3階セミナールーム	年3回
呼吸器外科カンファレンス	呼吸器外科症例検討	呼吸器外科外来 A17	毎週金曜日 16:00～

* のカンファレンスは院外の医療従事者の参加は可能です。

* 参加をご希望の方は、必ず「地域医療連携室」まで、お問い合わせ、ご連絡をお願い致します。

脳神経外科の紹介

脳神経外科では、脳卒中、頭部外傷、脳腫瘍、脊髄脊髄疾患、顔面けいれんや三叉神経痛などの機能外科を含め、小児に対する先天性疾患など、脳神経疾患を全般的に治療しています。

当院救命救急センターに搬入される脳血管障害（脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血など）や頭部外傷を含む多発性外傷など高度な救命救急対応を要する患者さんの診療に日々あたっております。

当院には日本脳卒中学会専門医指導医や日本脳神経血管内治療学会専門医が在籍し、急性期脳梗塞に対する療法、脳血管内治療による決戦回収療法など最新のデバイスを用いることにより、積極的に治療をしています。脳内出血に対しては、神経内視鏡を用いることで、開頭を行わずに血腫除去術を行っています。

脳動脈瘤に対しても、破裂、未破裂ともに開頭クリッピング術やコイル塞栓術、場合によってはバイパスを用いてのクリッピングやコイル塞栓術を行うハイブリッド手術も行っています。

脳腫瘍に関しては、3 T MRI を用いて脳の詳細な診断を行い、神経線維の走行の解析を行って手術方法を検討しております。さらに最新のナビゲーションシステムを用いることで、手術の確実性が向上し、難易度の高い頭蓋底手術も安全に行うことができます。また、神経内視鏡を用いた下垂体腫瘍や脳室内病変の手術も行っています。

脊髄、脊椎に関しては、日本脊髄外科学会認定医が、頸椎から腰椎まで対応でき、特に硬膜内病変や脊髄腫瘍は顕微鏡を用いることで安全に手術を行っています。

機能外科では、先述の3 T MRI で脳幹、小脳、脳神経の走行を詳細に検討し、神経減圧術の手術を行っています。

外来は、手術日である月曜日・水曜日が1診制（1人の医師）となっておりますが、他の曜日は3診制（3人の医師）で診療を診察を行っています。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
オオタキ マサフミ 大瀧 雅文	院長	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医指導医 日本脳卒中学会専門医・日本脊髄外科学会認定医 脳卒中、脊髄疾患、脳腫瘍、機能外科	火曜日(特診) 木曜日 金曜日
ノシロ ショウヘイ 能代 将平	主任医長	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医指導医 日本脳神経血管内治療学会専門医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医 脳神経外科全般、脳血管内外科、脳卒中	火曜日 木曜日
クロイワ テルマサ 黒岩 輝壮	部長	日本脳神経血管内治療学会指導医・専門医 日本脳神経外科学会脳神経外科専門医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医 脳神経外科全般、脳血管内外科、脳卒中	月曜日 水曜日
ヤマオカ アユム 山岡 歩	医長	日本脳卒中学会認定脳卒中専門医 日本救急医学会救急科専門医 脳神経外科全般、脳卒中、救急医療	火曜日 金曜日
ササガワ アサカ 笹川 彩佳		日本脳神経外科学会脳神経外科専門医 脳神経外科全般	木曜日 金曜日

- * 連携室経由の受診予約、新患は原則午前中の受診となります。
- * 脳神経外科のご紹介患者さまは、診療情報提供書を医師に確認のうえ、受診日時を決定しております。予約票返信までお時間をいただきますのでご了承ください。

カンファレンス

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
リハビリカンファレンス	脳神経外科入院患者のリハビリテーション評価について	リハビリテーション室	隔週火曜日 17:30～
SCU カンファレンス	脳卒中急性期入院患者について	3北病棟カンファレンス室	毎週月曜日 8:00～
十勝神経画像カンファレンス	ミニレクチャー、症例検討	3階セミナールーム	第3金曜日 19:00～
脳神経外科入院および術前・後カンファレンス	脳神経外科入院患者について	5北病棟カンファレンス室	毎週火曜日 16:00～

* のカンファレンスは院外の医療従事者の参加は可能です。

* 参加をご希望の方は、必ず「地域医療連携室」まで、お問い合わせ、ご連絡をお願い致します。

心臓血管外科の紹介

心臓血管外科での治療は、大きく心臓大血管の手術と末梢血管の手術に分けられます。

心臓手術で最も多いのは、天皇陛下の手術で有名な狭心症に対する冠動脈バイパス手術です。

その多くは心臓を動かしたまま行う心拍動下手術で輸血率や脳梗塞などの合併症が少ないことがわかっています。通常手術翌日には一般病棟へ戻りリハビリを行い10日から2週間程度での退院となります。心臓手術で次に多いのが弁膜症に対する手術で、弁が狭窄したり逆流を起したものを人工弁で取り替えたり、自身の弁を修復したりします。心臓の筋肉自体が弱って不可逆的な障害を来す前の早めの手術が世界的にも推奨されています。大動脈の病気としては大動脈瘤と大動脈解離が挙げられます。大動脈瘤はほとんど無症状でCTなどで偶然発見されることが多い病気ですが、破裂すると救命が困難なので早期の治療が望まれます。人工血管による置換術が一般的ですが、最近では

カテーテルによるステントグラフト治療も増えています。大動脈解離は血管が外膜と内膜に裂ける病気で突然の胸痛や背部痛が特徴です。心臓に近い部位での解離は極めて重症で緊急手術が必要です。最近ではこうした心臓血管の病気だけでなく他の疾患を複数合併している方が多くなっていますが、総合病院として他科と協力し治療が可能になっています。

末梢血管では動脈硬化により血管が狭窄したり閉塞したりする閉塞性動脈硬化症が最も多く、以前はバイパス手術が主体でしたが、近年は体に負担の少ないカテーテル治療がメインになっています。また血液透析導入のための内シャント手術も多数行っています。

その他救命救急センターの性格上交通外傷に伴う血管損傷や急性動脈閉塞などにも常に対処できるようになっています。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
ヤマウチ ヒデトシ 山内 英智	主任部長	日本外科学会外科専門医 日本心臓血管外科学会心臓血管外科専門医	水曜日 金曜日
アダチ アキラ 安達 昭	部長	日本外科学会外科専門医	水曜日
ヤマシタ トモヨシ 山下 知剛	部長	日本外科学会外科専門医 ステントグラフト治療実施医	月曜日 金曜日
スギモト サトシ 杉本 聡	医長	ステントグラフト治療実施医	月曜日

* 連携室経由の受診予約、新患の受診は原則午前中となっております。

* 火曜日・木曜日は手術日のため、休診です。

カンファレンス

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
心カテ症例カンファレンス	心カテ入院症例について治療方針を二内と共に検討		毎週月曜日 17:00～
心エコー症例カンファレンス	心エコー症例について治療方針を二内と共に検討		毎週水曜日 17:00～

整形外科の紹介

整形外科は5名の専門医と4名の専攻医の計9名の常勤医師で十勝地域の運動器疾患の診療を行っております。また非常勤医師として北海道大学より松井(肩関節)、清水(股関節)の各医師も診療応援をしています。

当院が救急救命センターを併設していることもあり、骨折や脱臼、腱損傷など四肢外傷が多く、これらの積極的な治療を行っております。転落や交通事故などの高エネルギー外傷のみならず、近年の超高齢社会で増加の一途をたどる骨粗鬆症を背景とした高齢者の骨折に対する治療も行っております。

年間180件を超える大腿骨近位部骨折に対しては、ほぼ全例に可及的早期に手術を行うことを原則とし、地域連携パスを用いて急性期から回復期まで包括的なケアを目指しております。また当院の特色として、重度四肢外傷に対してはマイクロサージャリー手技を用いた組織再建術も広く行っております。

外傷以外では、上肢・下肢・脊柱の各専門医を配置し、各種関節疾患や筋・腱・靭帯の疾患、末梢神経や脊髄の圧迫性疾患の治療を行っております。

腰部脊柱管狭窄症や椎間板ヘルニアなどの脊柱疾患は安井が、関節リウマチによる手の変形をはじめとした上肢の疾患全般には本宮・渡辺・本谷が、変形性膝関節症など下肢変性疾患は上徳が主に診療を行っております。

平成29年4月より「手外科センター」を開設しており、手や指の外傷や疾病に対し、より高度かつ専門的な治療(手術やリハビリテーション)を行っております。

高齢化に伴い急激に増加している骨粗鬆症やロコモティブシンドローム、癌の骨転移の診断や治療も行っており、骨折予防による健康寿命の延伸にも力を入れています。

保存治療から手術治療、リハビリテーションまで運動器疾患全般を幅広く診療しておりますので、お気軽にご相談ください。

医師紹介

医師名	役職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
ヤスイ ケイゴ 安井 啓悟	主任部長	日本専門医機構整形外科専門医 日本整形外科学会整形外科専門医 日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医 日本整形外科学会認定スポーツ医 日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄病指導医 脊椎疾患	月曜日 水曜日 金曜日
モトミヤ マコト 本宮 真	手外科センター長 部長	日本整形外科学会整形外科専門医 日本手外科学会手外科専門医 マイクロサージャリー、上肢疾患	月曜日 木曜日
ワタナベ ナオヤ 渡辺 直也	リハビリテーション 科主任部長 手外科センター副 センター長	日本整形外科学会整形外科専門医 日本手外科学会手外科専門医 マイクロサージャリー、上肢疾患	火曜日 木曜日
ホンタニ カズトシ 本谷 和俊	手外科センター兼任	日本整形外科学会整形外科専門医 マイクロサージャリー	月曜日 水曜日 金曜日
ジョウトク センタ 上徳 善太	医長	日本整形外科学会整形外科専門医 日本スポーツ協会公認スポーツドクター 膝関節、下肢疾患	火曜日 第2・4木曜日 金曜日

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
オノ カナツ 小野 華夏		外傷全般、整形外科一般	金曜日
スガワラ ユウタロウ 菅原 悠太郎		外傷全般、整形外科一般	火曜日

手外科センター

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
モトミヤ マコト 本宮 真	手外科センター長	日本整形外科学会整形外科専門医 日本手外科学会手外科専門医 マイクロサージャリー	月曜日 木曜日
ワタナベ ナオヤ 渡辺 直也	手外科センター 副センター長	日本整形外科学会整形外科専門医 日本手外科学会手外科専門医 マイクロサージャリー	火曜日 木曜日
ホンタニ カズトシ 本谷 和俊	医長	日本整形外科学会整形外科専門医 マイクロサージャリー	月曜日 水曜日 金曜日

カンファレンス

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
入院患者カンファレンス	整形外科入院患者の症状や画像・検査データの確認	7階北病棟 カンファレンス室	毎週月曜日 PM3:00～
術前カンファレンス	その週の手術予定の術式等の検討	7階北病棟 カンファレンス室	毎週月曜日 AM8:00～
モーニングカンファレンス	前日の手術の検討 前日の入院患者の情報把握・治療法の検討	7階北病棟 カンファレンス室	毎週月曜日～金曜日 AM8:00～
リハビリカンファレンス	整形外科入院・通院患者のリハビリテーションについて	2階 リハビリテーション室	毎週火曜日 AM8:15～
骨転移カンファレンス	骨転移症例の治療法検討(放射線科、緩和支援治療科と合同)	1階 リニアック室	隔週水曜日 PM4:00～
NST カンファレンス	低栄養患者のリストアップと栄養状態改善策を検討	7階北病棟 カンファレンス室	毎週水曜日 PM3:00～
手外科カンファレンス	手指の外傷や疾患などの学習、意見交換	7階北病棟 カンファレンス室	毎週火曜日 AM7:00～

産婦人科の紹介

産婦人科は、現在常勤医8人体制で診療にあたっております。1日120名を超える外来患者を月曜日～金曜日まで全日で診療しています。

入院ベッドは60床、手術は年間約660件あり、十勝圏のがんセンターの役割を担っており、抗癌剤・放射線治療などを駆使し悪性腫瘍を集学的に

治療しています。

また、産科に関してですが、年間約800件の分娩を扱っておりますが、道の総合周産期母子センター指定病院としてハイリスク妊娠・分娩に対応しております。

医師紹介

医師名	役職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
カワグチ イサオ 川口 勲	名誉院長	日本産科婦人科学会産婦人科専門医	月曜日 PM 婦人科 水曜日 PM 婦人科 木曜日 PM 婦人科
ハットリ リフミ 服部 理史	診療部長 (兼)総合周産期母子医療センター長	日本産科婦人科学会産婦人科専門医	火曜日 婦人科 水曜日 PM 産科 木曜日 AM 婦人科 金曜日 AM 産科
モリワキ マサシ 森脇 征史	主任部長	日本産科婦人科学会産婦人科専門医 日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医	火曜日 AM 婦人科 水曜日 AM 婦人科 金曜日 AM 婦人科
アカシ ダイスケ 明石 大輔	部長	日本産科婦人科学会産婦人科専門医 日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医	火曜日 AM 婦人科 木曜日 AM 婦人科 金曜日 PM 婦人科
イイヌマ ヨウイチロウ 飯沼 洋一郎	医長	日本産科婦人科学会産婦人科専門医	月曜日 AM 婦人科 木曜日 AM 産科 金曜日 AM 婦人科
マンミヤ ヒロコ 松宮 寛子	医長	日本産科婦人科学会産婦人科専門医	火曜日 AM 産科 水曜日 AM 婦人科 金曜日 AM 婦人科
ナカヤマ ダイキ 中山 大輝		産婦人科一般	月曜日 AM 産科 水曜日 AM 婦人科 金曜日 PM 婦人科
ドヒ リョウヘイ 土肥 龍平		産婦人科一般	月曜日 AM 婦人科 水曜日 AM 産科 木曜日 AM 婦人科
ヤスダ マコ 安田 真子		産婦人科一般	月曜日 AM 婦人科 火曜日 PM 産科 水曜日 PM 産科

皮膚科の紹介

アトピー性皮膚炎、湿疹・皮膚炎、蕁麻疹、薬疹、尋常性乾癬、帯状疱疹、蜂窩織炎などの一般的な皮膚疾患の診療に加えて、尋常性天疱瘡、水疱性類天疱瘡などの自己免疫性水疱症などの入院を必要とする重症例についても対応いたします。また、光線療法(ナローバンド UVB 全身照射)、円形脱

毛症治療(内服外用、局所免疫療法)なども行っています。他科との連携も確立されていますので、必要に応じて他科への受診を勧めることも円滑に行われています。皮膚の病気で悩みの患者さんには気軽に受診して相談していただければと思います。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
サトウ ヒデツグ 佐藤 英嗣	主任部長	日本皮膚科学会皮膚科専門医 乾癬、細菌性皮膚疾患、ウイルス性皮膚疾患、薬疹	月曜日～ 金曜日
マヤ ユカ 真屋 由香	医長	自己免疫性水疱症、アトピー性皮膚炎、薬疹	月曜日～ 金曜日
ミヤモト コウダイ 宮本 航大		乾癬、アトピー性皮膚炎、自己免疫性水疱症	月曜日～ 金曜日

* 連携室経由の受診予約、新患は原則午前中の受診となります。

カンファレンス

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
朝の勉強会	テキストの抄読	皮膚科研究室	月曜日～金曜日 7:30～8:30

形成外科の紹介

先天的、あるいは後天的な体表面の変形や欠損に対し整容的ならびに機能的に正常な状態をめざして修復再建を行うのが形成外科の役割です。当科は4名の常勤医で月曜日から金曜日まで毎日外来診療及び手術を行っており、外来入院あわせて年間の手術実績は約1,700件です。

形成外科の治療対象は多岐にわたり、唇顎口蓋裂、小耳症や副耳、手足のゆびの変形といった先天異常、あるいは顔面の外傷や骨折、全身の皮膚軟部組織欠損、熱傷、皮膚の良性及び悪性腫瘍などの初期治療からその後の変形、機能不全に対す

るマイクロサージャリーなどの手技を用いた再建手術まで行っております。

また、最新の色素レーザーやQスイッチ付ルビーレーザー、スキャナー搭載CO₂レーザー等を有し、赤あざ・青あざなど母斑症や各種色素性疾患の治療も行っており、当院では乳児期からの治療開始が可能です。褥瘡や下肢の難治性潰瘍に対しては陰圧閉鎖装置による保存的治療から植皮や皮弁を用いた外科治療まで状況に合わせて幅広い対応が可能です。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
キタムラ タカシ 北村 孝	主任部長	日本形成外科学会形成外科専門医	水曜日 木曜日 PM 金曜日
ホン マ トヨヒロ 本間 豊大	部長	日本形成外科学会形成外科専門医	月曜日 火曜日 火曜日PM 専門外来 水曜日
スギ イ マサズミ 杉井 政澄	医長	日本形成外科学会形成外科専門医	月曜日 火曜日 火曜日 PM 木曜日 PM
サ トウ コウジ 佐藤 航司		形成外科一般	7月～ 火曜日 火曜日 PM 水曜日 木曜日 PM 金曜日

* 連携室経由の受診予約、火曜日、水曜日、金曜日です。

* 当日受診のご相談、及び緊急時のご相談は、Dr to Dr となります。

泌尿器科の紹介

十勝地域での泌尿器科診療の需要で最も重要な位置を占めるのは尿路性器癌の治療で、ついで、小児泌尿器科、尿失禁や排尿困難など女性に特有な疾患に対する婦人泌尿器科、体外衝撃波結石破砕手術を中心とした尿路結石治療などが続いております。尿路性器癌治療でメジャーな膀胱癌、前立腺癌や腎癌の手術は、大学病院を含めた道内施設

の中では最大の件数を実施しております。

最近の医療技術の進歩により腹腔鏡下手術が増加しており、副腎や腎盂尿管癌や腎癌の手術のほぼ全例でこの術式が実施されております。またロボット支援腹腔鏡下手術(ダヴィンチ) S i に続き最新鋭のダヴィンチ X i も導入しました。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
サザワ アタル 佐澤 陽	副院長(兼) 総合支援センター長 相談支援室長 医療安全管理室長 地域医療連携室長	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医・指導医	月曜日 火曜日 木曜日 金曜日
ウチノ ヒデキ 内野 秀紀	主任部長	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医・指導医	火曜日 水曜日 木曜日 金曜日
ウジバシ カズヒロ 氏橋 一紘		泌尿器科一般	火曜日 水曜日 金曜日
ナガモリ キョウト 永森 聖人		泌尿器科一般	月曜日 木曜日 金曜日
カトウ コウスケ 加藤 紘輔		泌尿器科一般	火曜日 木曜日

* 連携室経由の受診予約、新患は原則午前中の受診となります。

カンファレンス

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
帯広十勝泌尿器科臨床検討会	帯広十勝地域の泌尿器科医による症例検討会	3階会議室3	奇数月 第2火曜日 18:30~

* のカンファレンスは院外の医療従事者の参加は可能です。

* 参加をご希望の方は、必ず「地域医療連携室」まで、お問い合わせ、ご連絡をお願い致します。

耳鼻咽喉科の紹介

耳鼻咽喉科は令和2年度耳鼻咽喉科及び頭頸部外科専門医含む3名にて耳鼻咽喉科全般の疾患について対応しております。

外来は、月・水・金曜日が新患と再来、火曜日は手術のため休診、木曜日は腫瘍専門外来と新患のみとなっております。手術は臨時手術も含めると年間400件にのぼり、頭頸部悪性腫瘍手術、耳下腺、甲状腺手術、鼓室形成手術、鼻内内視鏡手術、

喉頭微細手術、扁桃摘出術・アデノイド切除など耳鼻咽喉科全般の手術を行っております。当科は十勝管内における集学的治療が可能な耳鼻咽喉科であることから、気道狭窄、頸部膿瘍、鼻出血、食道異物・気管支異物などの救急疾患も集中するため、それらに対応した臨時手術は数多く行っております。

医師紹介

医師名	役職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
ヨシオカ イワオ 吉岡 巖	主任部長	日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医 頭頸部外科専門医	月曜日 金曜日 (要予約特診) 木曜日
ヤジマ リョウト 矢島 諒人	医長	日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医	水曜日 金曜日 (要予約特診) 火曜日
ヨロズ アキラ 萬 顕		耳鼻咽喉科一般	月曜日 水曜日 (要予約特診) 木曜日

- * 連携室経由の受診予約は月曜日、水曜日、金曜日と、木曜日(新患のみ)となります。
- * 火曜日は手術のため、予約特診のみとなっております。新患、再来は休診です。
- * 木曜日は手術・予約特診、新患のみの受診となっております。患者さまご紹介の際には受診可能な曜日の確認をお願い致します。

精神科の紹介

当院は十勝管内唯一の総合病院精神科として、身体疾患を伴う精神症状や身体合併症のある精神疾患の治療に力を入れています。他科に入院中の患者さんで精神医学的診断や治療が必要な方には、リエゾン・コンサルテーションとして往診も行ってまいります。

当科への新規患者さまの受診は、合併する身体疾患のために当院での治療を必要とされていて、紹介状をお持ちの方に限定しております。通院されている病院より地域医療連携室に予めご連絡下さい。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
フルセ ケンゴ 古瀬 研吾	主任医長	日本精神神経学会精神科専門医	月曜日～ 金曜日
サトウ ケンタロウ 佐藤 謙太郎	医長	精神科全般	月曜日～ 金曜日
オグマ タカユキ 小熊 貴之		精神科全般	月曜日～ 金曜日

* 受診予約は、診療情報提供書をいただき医師に確認の上、受診日時を調整致します。
受診日時が決まるまでお時間をいただきますのでご了承ください。

麻酔科の紹介

麻酔科は、現在14名のスタッフで手術や検査のための麻酔管理、救命救急センターでの救急処置、集中治療室での重症症例の治療、ペインクリニック外来での慢性疼痛の治療などの業務を行っています。

■ 麻酔

年間の麻酔症例数は4,000件前後で、生後1日目の申請時から100歳を超える超高齢者まで、様々な患者様の麻酔管理を担当しております。

定期手術だけでなく、交通外傷や脳出血などの緊急手術の麻酔も多数行っています。

■ 救命救急センター

年間に1万人を超える患者様が、当院救命救急センターを受診されます。

このうち院外心停止、多発外傷、広範囲熱傷、急性薬物中毒、各種ショックなどの従事する医師は、重症例(3次救急)は、主に麻酔科が初期対応を行います。

■ ペインクリニック

月、水、金の午前中に、ペインクリニック外来で難治性慢性疼痛に対する治療を行っています。年間の延べ人数は、1,500~1,700名で、各種薬物治療、神経ブロック療法、近赤外線治療法などの治療を行っています。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
ヤマモト ショウジ 山本 修司	救命救急センター長 (兼)主任部長	日本集中治療医学会集中治療専門医 日本麻酔科学会麻酔科専門医 日本救急医学会救急科専門医	月曜日 水曜日 金曜日
オカダ マリエ 岡田 麻里絵	医長	日本麻酔科学会麻酔科専門医	
ホンマ マイコ 本間 舞子	医長	日本麻酔科学会麻酔科専門医	
カク ミツノリ 郭 三徳	医長	日本麻酔科学会麻酔科専門医	
ニシムラ ミツオ 西村 実夫			
サトウ ユウマ 佐藤 優真			
イイノ タツヤ 飯野 達也			
ムラキ マミ 村木 真美			
シゲモト マモル 重元 守			
ツジ ナルヒト 辻 成人			
サイトウ コウタ 齊藤 光汰			
キクチ チハル 菊地 智春	嘱託	日本麻酔科学会麻酔科専門医	
ウツミ リカ 内海 里花	嘱託	日本麻酔科学会麻酔科専門医	

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
スギモト ミヨキ 杉本 美幸	嘱託	日本麻酔科学会麻酔科専門医	

カンファレンス

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
麻酔科モーニング カンファレンス	救急外来、ICU入室症例 手術症例について検討	3階北病棟	月～金曜日 8:00～8:30

放射線科の紹介

放射線科は現在7名の常勤医師で診療しています。診療は画像診断・IVR部門とPET核医学部門、放射線治療部門から成り立っております。

■画像診断・IVR部門

CT・MRIの読影とIVR (Interventional Radiology) を行っております。最新のCT・MRI機器を備え診断や治療方針決定に必要な情報提供を行っています。IVRはCTなどの画像ガイド下に穿刺針やカテーテルを用いて行う診断・治療手技です。

当院の主なIVRは肝細胞癌、転移性肝腫瘍に対するアブレーション治療(ラジオ波凝固焼灼術(RFA)、マイクロ波凝固療法(MWA))、肝動脈化学塞栓術、体幹部末梢の血管病変(内臓動脈瘤、肺動静脈奇形、ステントグラフト内挿術後エンドリークなど)の塞栓術、門脈圧亢進症による静脈瘤や短絡路塞栓術、画像ガイド下生検・ドレナージ、経皮経肝胆管ステント留置などがあります。

IVRは低侵襲であり、高齢者や標準的治療抵抗・困難例に対応可能です。また、治療効果も迅速・正確、反復治療可能であることが特徴です。

上記以外にも様々なIVRが施行可能であり、適応に関してはお気軽にご相談ください。

IVRに際しては放射線科病床入院による管理も行っております。

■PET・核医学部門

放射線科の中で核医学に関する以下の治療・検査を行っています。

- ① FDG-PET/CT検査：2018年11月の移転に伴い運用開始しました。最新の撮像機器を使用し、悪性腫瘍の病期診断・再発診断、大血管炎の局在診断、手術が必要なてんかん焦点の診断において、より正確な診断・治療方針の決定に貢献します。
- ②シンチグラフィ検査：骨シンチ、心筋血流シンチ、脳血流シンチなど様々な種類の検査を行っています。
- ③ I-131内用療法(甲状腺分化癌に対する甲状腺全摘後の残存甲状腺破壊(アブレーション))：手術後の甲状腺癌再発率を低下させるための標準治療です。

標準治療です。

- ④ I-131内用療法(甲状腺機能亢進症)：バセドウ病などの甲状腺機能亢進症に対する標準治療です。

抗甲状腺薬を使いづらい方や長期間内服している方などに行っています。

- ⑤ Ra-223(塩化ラジウム)治療：前立腺癌の骨転移に対して生存期間を延長します。これらの検査・治療は院外からの紹介も積極的に受けておりますので、お気軽にご相談・ご紹介ください。

■放射線治療部門

放射線治療部門では、各種癌の根治的照射や疼痛緩和を目的とした照射を行っています。

2018年11月より新病院に移行し、最新のリニアックであるVarian社製TrueBeamを導入いたしました。

ConeBeam CTでの位置合わせや呼吸同期照射など最新の技術による照射が可能になりました。併せて島津製作所社製SyncTraxも導入し、動体追跡照射(肺癌、肝癌)も可能となりました。

強度変調放射線治療(IMRT)は、2019年6月より開始しており、主に頭頸部癌や前立腺癌に対して試行しています。

■外来

外来は原則的に初診でも予約制となります。各種画像診断の場合は予めお送りさせていただいております検査依頼書に必要な事項をご記入の上、診療情報提供書とともに放射線科外来宛にお送り下さい。折り返し、検査日程をご連絡いたします。

検査依頼書には造影検査が必要な場合は腎機能の記載をお願いいたします。また、ヨード造影剤とビグアナイド系糖尿病薬の併用は乳酸アシドーシスをきたすため併用注意とされておりビグアナイド系糖尿病薬内服の有無も記載をお願いいたします。

IVRや放射線治療の場合は放射線科外来までお電話いただくか、地域医療連携室を経由してご予約が可能です。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
ミヤモト ノリユキ 宮本 憲幸	第1主任部長	日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本 IVR 学会専門医 画像診断・IVR	水曜日
イノウエ テツ ヤ 井上 哲也	部長	日本医学放射線学会放射線治療専門医 日本核医学学会核医学専門医 日本核医学PET核医学認定医 肺癌の放射線治療	月～金曜日
オカモト ショウソウ 岡本 祥三	部長	日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本核医学学会核医学専門医 日本核医学PET核医学認定医 PET 核医学・核医学治療	火曜日 金曜日
ウドウ キョウヘイ 工藤 京平	医長	日本医学放射線学会放射線治療専門医 日本 IVR 学会専門医 画像診断・IVR	火曜日
ソノギ ショウ 曾々木 昇	医長	画像診断・IVR	月曜日・金曜日 (藤井医師どちらか)
フジイ タカアキ 藤井 宝顕		日本医学放射線学会放射線治療専門医 画像診断・IVR	木曜日・金曜日 (曾々木医師どちらか)
ヤカベ トシアキ 矢ヶ部 俊彰			

カンファレンス

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
乳腺カンファレンス	乳腺	3階セミナールーム	第1水曜日 17:30～
消化器カンファレンス	消化器	3階セミナールーム	毎週月曜日 18:00～
肺がんカンファレンス	肺がん	放射線治療計画室	第1・第3水曜日 17:30～
十勝神経画像カンファレンス	画像、鑑別疾患	3階セミナールーム	第3金曜日 19:00～
肝癌カンファレンス	肝癌	3階セミナールーム	第2・第4水曜日 18:00～
IVR カンファレンス	IVR 症例検討	放射線科読影室	月曜日～金曜日 16:30～17:00
画像セミナー in 十勝	画像診断全般	3階スキルラボ 3階セミナールーム	第3または第4金曜日 18:00～
放射線治療カンファレンス	放射線治療症例検討	放射線治療室	毎週水曜日 11:30～
骨メタカンファレンス	骨転移症例	放射線治療室	第2・第4水曜日 16:00～

* のカンファレンスは院外の医療従事者の参加は可能です。

* 参加をご希望の方は、必ず「地域医療連携室」まで、お問い合わせ、ご連絡をお願い致します。

総合診療科の紹介

当科では主訴が臓器別の各専門科になじまない患者様を中心に診療しております。

- ・診療科を特定できない各種の症状、検査異常の精査に対応いたします。
- ・急性期の内科的問題で、診療科の選択に従う際には、お気軽にご紹介ください。
- ・状態の悪い患者さまで診療科の選定に迷う際にも、お気軽にお電話ください。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
ヤマモト ヒロユキ 山本 浩之	主任医長	日本内科学会総合内科専門医	月曜日 木曜日
ヨシヒロ ツヨシ 吉廣 剛	医長	日本循環器学会認定循環器専門医 日本 DMAT 隊員	月曜日
コ マツ マモル 小松 守			水曜日
カメダ ケン タロウ 亀田 健太郎			金曜日
シチダ マサユキ 七田 真之			

カンファレンス

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
内科合同カンファレンス	全内科(呼吸器、循環器、消化器、血液、神経、総診)合同カンファレンス	3階セミナールーム	第3木曜日 18:00~

* のカンファレンスは院外の医療従事者の参加は可能です。

* 参加をご希望の方は、必ず「地域医療連携室」まで、お問い合わせ、ご連絡をお願い致します。

緩和ケアの紹介 《緩和支持治療科(院内呼称)》

院内の緩和医療体制の確立を喫緊の課題としていますが、将来的には地域がん診療拠点病院とし

て、地域で抱え、支える緩和医療の中核的役割を担います。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
キムラ アキラ 木村 陽	主任部長	緩和医療全般	

健康管理科の紹介

健康管理科では、当院施設内で行う一日ドックと、十勝管内・道東地区を検診車で訪問する巡回ドックを行っています。人間ドックの基本項目の他に、脳ドック、肺ドック、乳がん検診、前立腺がん検診、婦人科がん検診、骨密度検診、動脈硬化検診などのオプション検診を導入しています。

また、一部の健保組合員については胃バリウム検査を胃部内視鏡検査に変更することもできます。

現在、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、

総合診療科、外科、婦人科、脳神経外科の医師がそれぞれの専門性をもって結果判定を行っています。また、保健師・看護師が必要に応じて電話などで保健指導を行っています。

健診結果により必要に応じて、地域の先生を紹介させていただいております。当健診センターからの連絡票を持参の患者さんが受診されました際には、御高診よろしくお願いたします。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
アタラシ 新 トモフミ 智文	副院長(兼) 健診センター長(兼) 主任部長	日本人間ドック学会専門医 日本肝臓学会肝臓専門医 日本消化器病学会消化器病専門医 肝疾患	

病理診断科の紹介

普段、病院の表舞台に立って診療することはありませんが、各診療科から依頼される生検・手術検体の組織診断を通じて、日常診療をバックアップするのが当科の業務です。難解なケースに遭遇

し当惑することもしばしばですが、徹底的にエビデンスを集め、可能な限りお役に立てる病理診断を、と心がけております。何かありましたら、プレパレート1枚でも気軽にご相談ください。

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格／得意とする項目	外来日
キクチ ケイスケ 菊地 慶介	主任部長	日本病理学会病理専門医	

臨床検査科の紹介

医師紹介

医師名	役 職	専門分野・資格/得意とする項目	外来日
サトウ ナオトシ 佐藤 直利	主任部長	日本循環器学会循環器専門医 日本内科学会認定医 日本心血管インターベンション治療学会名誉専門医	

院外の医療従事者の方が参加可能なカンファレンス一覧

カンファレンス名称	内 容	場 所	開催日・時間
内科合同カンファレンス	全内科（呼吸器、循環器、消化器、血液、神経、総診）合同カンファレンス	3階セミナールーム	第3木曜日 18:00～
肺を診る会	管内・市内の呼吸器科 合同カンファレンス	3階セミナールーム	5月 第3木曜日 予定 11月 第3木曜日 予定
外科カンファレンス	当科入院患者カンファレンス 呼吸器外科医も参加	9階北病棟	隔週水曜日 17:00～
十勝神経画像カンファレンス	画像、鑑別疾患	3階セミナールーム	第3金曜日 19:00～
乳腺カンファレンス	乳腺	3階セミナールーム	第1水曜日 17:30～
CPC	CPC	3階セミナールーム	年3回
帯広十勝泌尿器科臨床検討会	帯広十勝地域の泌尿器科医による 症例検討会	3階会議室3	奇数月 第2火曜日 18:30～





G

- ・皮膚科 (G52/G53/G54)
- ・形成外科 (G61/G62/G63)
- ・総合診療科 (G65/G66)
- ・産婦人科 (G71/G72/G73/G84/G85)
- ・麻酔科 (G91/G93)

F

- ・眼科 (F32/F33/F34/F35)
- ・小児科 (F42/F45/F46/F47)

E

- ・精神科 (E02/E03/E04)
- ・泌尿器科 (E11/E12/E14/E15)
- ・耳鼻咽喉科 (E22/E24/E26)

2F
一般案内用



3F
一般案内用

地域医療連携室を ご利用ください

地域医療連携室

受付時間／平日 8：30～17：00

電 話／0155-65-5080

F A X／0155-65-0136

受 診 予 約

紹介患者様の、受診の予約をお取りします。

診療情報提供書(予約票)を、FAX で地域医療連携室へお申し込みください。

予約をいただくと、カルテの準備ができ、待ち時間の短縮になります。

連携室予約優先窓口を、是非ご利用ください。専用駐車場が利用できます。

* 緊急を要する場合、当日受診につきましては、Dr to Dr でご連絡ください。

地域医療連携室(内線2111)に、ご連絡いただきますと、担当医におつなぎします。

セカンドオピニオン外来の予約

セカンドオピニオン外来の予約・お問い合わせをお受けいたします。

詳しくは、「がん・悪性腫瘍のセカンドオピニオン外来受診申し込みについて」をご覧ください。

在宅療養支援・転院支援

入院・通院中の患者様の、退院・転院・在宅療養支援を、看護師・MSWによるご相談・支援を行っております。
地域医療連携室または、病棟・外来看護師へご相談ください。

地域連携パスに関する窓口

当院で運営している地域連携パスは

- ・脳卒中地域連携パス
- ・大腿骨近位部骨折地域連携パス
- ・がん地域連携パス(大腸・胃・乳腺・肺)
- ・リウマチ地域連携パス

地域連携パスに関するお問い合わせは、内線2111まで、ご連絡ください。

十勝メディカルネットワーク(はれ晴れネット)

情報公開を依頼される場合、**参加連絡用紙**を地域医療連携室にFAXしてください。
詳しくは、「十勝メディカルネットワーク(はれ晴れネット)」の、ページを、ご参照ください。

お問い合わせ・ご連絡の窓口

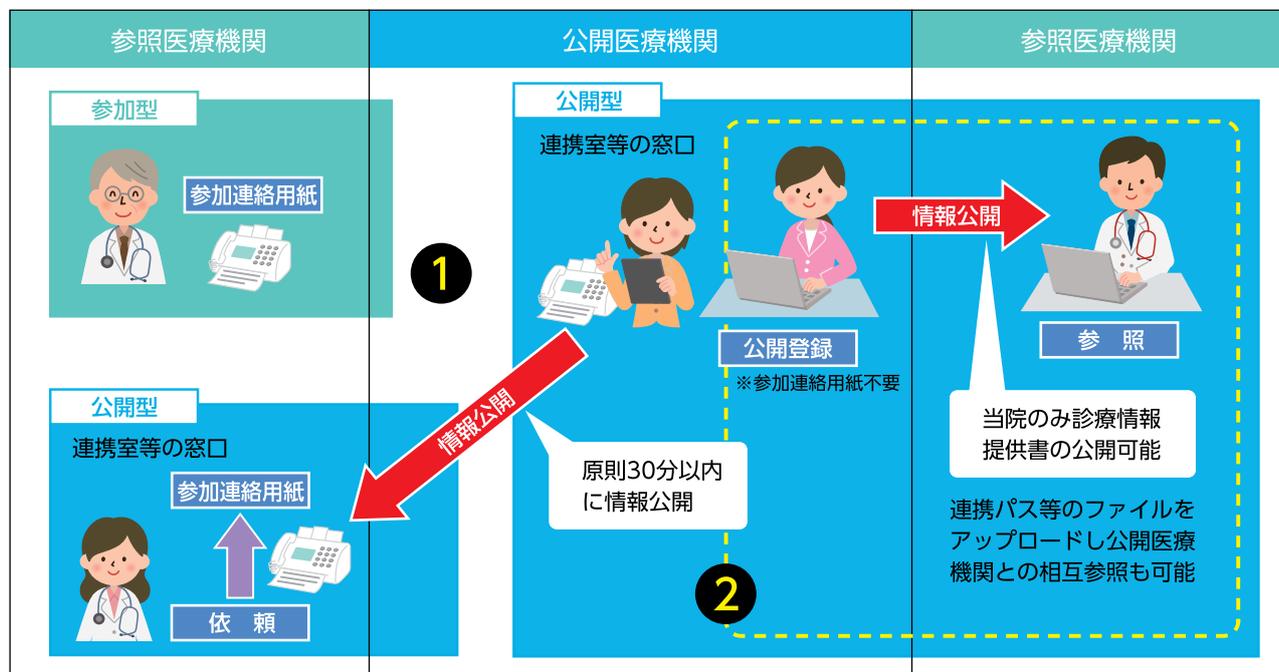
こんな時、地域医療連携室に、お電話・FAXをください。

- ・紹介した患者様の返事が来ない
- ・紹介時に持参した、フィルムが戻ってこない
- ・診療情報提供書を、〇〇医師に渡してほしい

**** 当院に対しての、ご意見、ご要望 ****

十勝メディカルネットワーク はれ晴れネット

※地域包括同意に変更しました。



1 参照型医療機関、公開型医療機関から、参加連絡用紙のFAXが届きましたら、原則30分以内に情報公開します。
画像の公開をご希望の場合、「入院中の画像、〇年〇月のCT等」備考欄にご記入ください。
受診予約と共に参加連絡用紙をFAXした場合(当院に受診歴がない場合)は、公開登録を、30分以内に行います。

2 当院から患者様を**ご紹介する**場合は、かかりつけ医に、診療情報提供書と共に、情報公開をいたします。
患者様が、かかりつけ医を受診する前に、公開された情報を確認することが可能です。

十勝メディカルネットワークにおける 地域包括同意の導入に伴う運用変更について

平素より当運営協議会の運営にご高配賜り誠にありがとうございます。

さて、昨年実施したアンケートで、十勝メディカルネットワーク参加機関の皆様より要望の多かった「十勝医療情報ネットワークにおける患者同意取得の変更」について、当運営協議会で協議の結果、地域包括同意(※)を導入する事となりました。

つきましては、地域包括同意について院内掲示を行うことで、これまで当ネットワークを利用する際に患者様から取得していた同意書が不要となり、より利用しやすくなっております。

是非ご活用の方よりしくお願い申し上げます。

※地域包括同意とは、「異なる施設間で患者情報共有をする」ことについて、当該患者への事前説明や同意取得を行わず、施設内掲示によって説明・周知を行なう。
患者側より拒否の意思表示があった場合に患者情報共有から除外する方式(オプトアウト方式)となります。

詳しくは帯広医師会のホームページをご覧ください

総合支援センターについて

総合支援センターには下記の相談を行うことができます。4番カウンターにてお声がけください。

- 地域連携室** 当院の通院・入院患者様の転院や退院・療養に関するご相談をお受けします。
- 医療安全管理科** 患者様の疑問・苦情、ご意見についてご相談をお受けします。
- 医療社会事業科** 療養生活に伴う経済心理社会的な困難や支援に関するご相談をお受けします。
- がん相談支援センター(がん相談支援科)** がんの事やがん医療に関するご質問やご相談をお受けします。
当院患者様に限らず、どなたでもご利用できます。
- 在宅療養支援科** 家庭訪問による看護の提供・介護などのご相談をお受けします。
- 心理相談室** 病気や治療に関する心理的な不安や困難葛藤などのご相談をお受けします。

当院には患者さんやご家族の支援・援助をさせていただく
ワンストップ相談窓口(4番相談カウンター)があります。

- 「総合支援センター」へお越しただければ、病院で必要な「手続き」・「相談」のほとんどをここで済ませることができます。
- 原則として予約不要です。一人で抱え込まず、お気軽にご相談下さい。
- 相談したことで不利益な取扱いを受けることはありません。

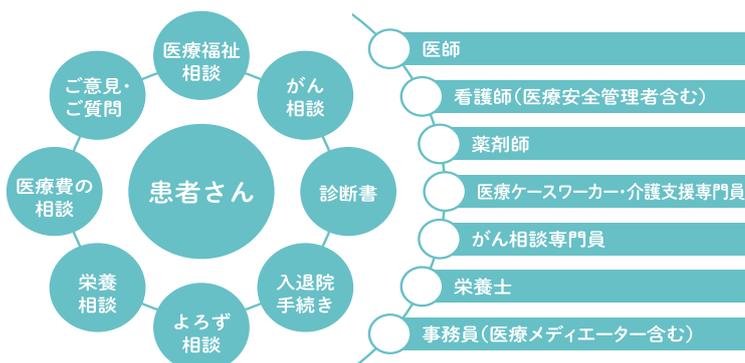
- ①「ご相談のある方」は、4番相談カウンターへお越し下さい。
- ②入院手続き、診断書申込み等の「手続きが必要な方」は、直接番号の書いてある窓口へお越し下さい。



相談内容の一例

- がんに関することで相談にのってほしい。
- 医療費の支払いに関する社会保障制度について知りたい。
- 通院・入退院・転院について疑問・心配があるので聞いて欲しい。
- 訪問看護の利用について知りたい。
- 病院に対して苦情や質問がある。
- とにかく誰かに聞いてほしい。

私たち専門スタッフが皆様をサポート致します。



地域医療連携室経由 予約患者優先窓口を 利用した受診の流れ

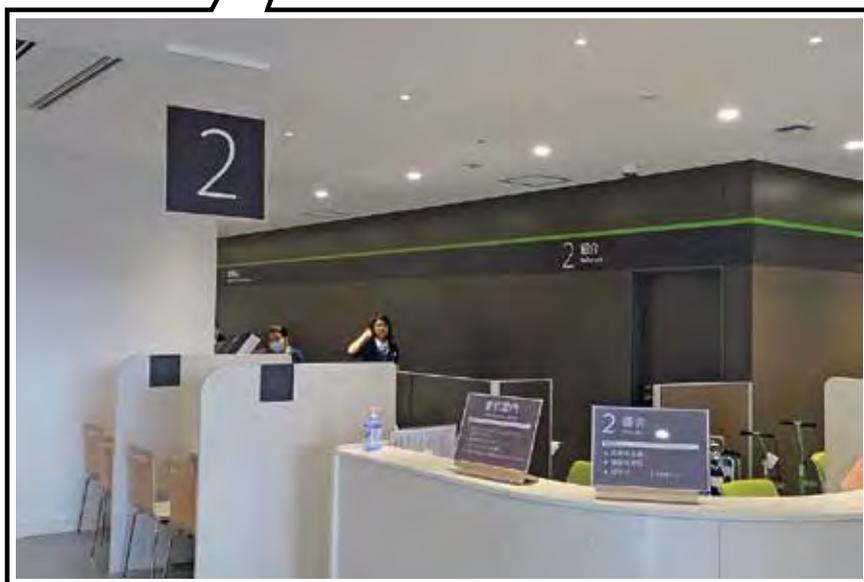
受診予約

1. 地域医療連携室宛てに、診療情報提供書を FAX してください。
2. 地域医療連携室より下記書類を折り返し FAX します。
①予約票(ご返事) 患者名は番号標記となっております。
3. 患者様に「診療情報提供書(原本)」「資料(CD-R)、検査データ等必要時」と共に予約票(ご返事)をご持参するよう、説明をお願い致します。

受診当日

1. **お車でお越しの場合**
 - ①駐車場は一般駐車場をご利用して頂きます。駐車券を受付まで持参頂きますと無料駐車券と引き換え致します。
2. **受付から会計までの流れ**
 - ①直接2番「紹介」カウンターに指定のお時間に来ていただきます。
(エントランスホールの予約受付機には寄らないようお願いいたします。)
 - ②「紹介」カウンターで紹介状等の受取り、保険証の確認を行います。
 - ③新患の方には各診療科の問診票を記載して頂きます。
 - ④患者様には受付票が渡されます。
受付番号が記載されておりますのでご確認ください。
診察室前番号表示モニターに受付番号が表示されます。順番に診察室にお入り頂きます。
その他、情報ラウンジ大型モニターやLINE登録で順番を確認できます。
外来診察室、検査室の場所は番号と地図でご案内致します。
 - ⑤複数科の検査や受診がある方、モニター確認がご不自由な方には電話での連絡を致します。(院内専用のスマートフォンを用意します。診察、検査終了後返却して頂きます。)
 - ⑥診察・検査終了後は指定のブロックに受付票を提出してください。
診療明細書をお渡しします。
 - ⑦自動精算機がございますので会計をお願い致します。
 - ⑧内服薬等薬の処方のある方は会計票に「お薬引き換え券」に番号が付番されておりますので「9」番薬局でお受け取りください。

地域医療連携室予約優先窓口 案内図



がん・悪性腫瘍の セカンドオピニオン外来 受診申込について

セカンドオピニオンとは、現在どこかの病院で診療を受けている患者さまの診療方針について、セカンドオピニオン担当医が診断及び治療内容や今後の見通しにつき意見判断を述べるとともに、主治医宛てに報告書を作成するものです。

1 対象者

- * 診断や治療方針につき、主治医以外の意見(セカンドオピニオン)を聞いてみたい方
- * 他医療機関で、がん・悪性腫瘍の疾患で診療を受けている方

前提条件

- 主治医の了承を得ていること
- 原則として当院での新たな診療は行いません
- その場で転院を勧めることはいたしません
- ご本人の受診を原則とします
- 「同意書」を持参した場合は、家族だけの受診は可能です
- 相談者が家族だけの場合および患者が未成年の場合には、続柄を確認できる書類(健康保険証など)での確認が必要です

除 外

- 現在受診中の病院(主治医)に対する苦情、控訴等を目的とした相談
- 治療(手術)後の良し悪しについての判断を目的とする場合
- 死亡した方を対象とする場合
- 主治医が了解していない場合
- 相談内容が当院の専門外である場合
- 当院での治療を希望される場合(一般外来診療となる)
- 医療費の内容、医療費給付に係る相談

2 対象科

がん悪性腫瘍に係る全診療科

3 料 金

自由診療(健康保険外)30分 10,800円(消費税込み)

4 時間

30分程度(最大で1時間以内)

5 専用の申込書、同意書を提出ください。

がん・悪性腫瘍のセカンドオピニオン外来 申込書			
申込日 令和 年 月 日			
患者様氏名	生年月日	年齢	性別
カナ	明・大・昭・平・令	年	男・女
	年 月 日		
相談者氏名	住所・電話番号	年齢	性別
カナ	〒 -		
	住所		男・女
患者様との関係 ()	無 - -		
患者様の現在の状況			
1) 治療前 2) 治療中 3) 再発・転移 4) 緩和ケア			
5) 罹患なし 6) その他 ()			
※ご相談の目的など、ご自由にお書きください。			
医療機関名 (現在がん治療を受けている病院名)			
診療科	科	主治医	
【決定内容(厚生院記載欄)】			
セカンドオピニオン日時	令和 年 月 日 ()	時	分
診療科・担当医	科 医師		
相談場所・備考など			
<small>以下の内容に同意の上、お申込ください。 ■現在受診中の病院への搬送等の目的に使用しないこと。 ■ご相談当日は、現在受診中の主治医の紹介状及びできる限りの検査資料をお預りしてお持ち下さい。 ■セカンドオピニオン担当医師が診断及び治療内容、今後の見通しにつき意見判断を述べ、現在受診中の主治医宛に報告書が作成されます。 ■自由診療のため、健康保険は適用されません。料金は、30分 11,000円となり、最大1時間となります。</small>			
<small>徳広厚生病院 地域医療連携室 10-9</small>			

【がん・悪性腫瘍のセカンドオピニオン】 同意書	
令和 年 月 日	
J A北海道厚生連 徳広厚生病院長 殿	
このたび貴院においてセカンドオピニオン外来で相談を受けるにあたり、以下の内容に同意いたします。	
1. 現在受診中の病院に対する苦情、訴訟等の目的には使用いたしません。 2. 貴院セカンドオピニオン担当医師が、診断及び治療内容、今後の見通しにつき意見判断を述べ、現在受診中の主治医宛に報告書が作成されることに同意いたします。	
(生年月日) (明・大・昭・平・令) 年 月 日生 () 才	(患者様ご本人氏名) 捺印 _____ 印
	(代理人氏名) 捺印 _____ 印
	ご本人との関係 _____
主治医 _____ 病院 _____	
	科 _____ 印 _____
	<small>徳広厚生病院 地域医療連携室 10-9</small>

(医療機関からのお申し込みの場合 FAX し、原本を郵送、または患者さまがご持参ください)

6 申し込み後に日程調整を行います。**完全予約制**となります。患者さまご家族には、地域医療連携室担当より直接ご連絡いたします。必ず連絡のつく電話番号を2か所ご記入ください。セカンドオピニオン外来日時決定後、患者さまご家族に、来院時間、来院場所等のご連絡を連携室より行います。ご紹介先にも日時の予約票を FAX し、お知らせいたします。

7 診療情報提供書、血液検査、画像データ等の必要資料は、当日ご持参いただくか、事前に地域医療連携室宛てに郵送ください。

8 受診の流れ

- 予約時間の15分前を目安に「地域医療連携室」にお越しください。
- 当日持参するもの** セカンドオピニオン同意書・セカンドオピニオン申込書控え・主治医から預かっている紹介状や資料
(すでに連携室宛てに郵送している場合は必要ありません)
- 健康保険証**(ご本人確認のため)
- セカンドオピニオン外来にご案内いたします。
- 終了後 地域医療連携室へ

9 セカンドオピニオン後、主治医宛てに報告書を作成し、お送りいたします。

地域医療従事者の皆様へ

帯広厚生病院では積極的に地域医療機関との連携に取り組んでおります。その一翼を担う目的で、地域の医師・看護師・救命士を始めとした医療従事者の皆様を対象とし、以下のサービスを行っています。ぜひご利用下さい。

メディアセンターの開放

- 利用対象**……………地域医療従事者・当院実習生(指導者の許可を得た者)
- 利用時間**……………平日8:30~17:00
- 利用可能サービス**……………書籍・雑誌など資料の閲覧・文献検索・複写(有料)のみ可能
持ち出し・貸出はできません
- 受付**……………メディアセンターへ身分証もしくは名刺を持って直接お越し
になり受付してください
地域医療従事者の方は事前に担当者へご連絡ください
(下記連絡先)

文献複写サービス

- メディアセンター内資料の複写**……………コピー機にて各自ご利用できます
モノクロ1枚10円
- 文献取り寄せサービス**……………メディアセンターに所蔵のない資料を取り寄せる
ことができます(実習生不可)
実費になります、担当者にご相談ください

パソコンの利用

- 共用パソコンがあります。混雑時は職員優先で譲り合ってご利用ください
1. 設定の変更をしたり、勝手にソフトのダウンロード、インストールをしない
 2. 大量の印刷をしない
 3. 個人データを保存しない
 4. ファイルの破損・ウイルス感染など問題が生じても当院は一切の責任を負いません

JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 メディアセンター
TEL 0155-65-0101 内線2850

スキルラボ利用申請書

申込先 JA 北海道厚生連帯広厚生病院

臨床研修センター

電話 0155-65-0101 FAX0155-65-0105

Email: obihiro.kousei.rinsho@ja-hokkaidoukousiren.or.jp

日	時	年	月	日	時～	時
所	属					
電	話	番	号			
E	-	m	a	i	l	
氏	名					
利	用	内	容			
利	用	す	る	機	材	

シミュレーターがあります

- ①胆嚢摘出術教育訓練など
- ②腹腔鏡下手術の基本スキルから手術手技にいたるトレーニングシミュレータ
・左右の2本のインストゥルメントハンドルとカメラを使用して、バーチャル空間でトレーニングが可能です。
例えば、縫合・胆嚢摘出術・婦人科手術、腎摘出術など
- ③消化器内視鏡および気管支内視鏡のトレーニングシミュレータ



機 関 指 定

救急告示病院	精神衛生法医療機関
病院群輪番制病院	育成医療指定医療機関
地方・地域センター病院	更生医療指定医療機関
救命救急センター	養育医療指定医療機関
へき地医療拠点病院	原爆医療指定医療機関
厚生労働臨床研修病院	母体保護法指定医療機関
災害拠点病院	性病予防法指定医療機関
エイズ診療拠点病院	身体障害者福祉法指定医療機関
地域がん診療連携拠点病院	児童福祉法指定医療機関
総合周産期母子医療センター指定病院	栄養改善法指定医療機関
労災保険指定医療機関	北海道医師会母体保護法指定医師研修機関
生活保護法指定医療機関	地域医療支援病院
結核予防法指定医療機関	

第三者機関施設認定

日本医療機能評価機構	一般病院2認定
卒後臨床研修評価機構	臨床研修評価認定施設
日本人間ドック学会	人間ドック健診施設機能評価認定
日本医療機能評価機構	精神科病院認定
日本医療機能評価機構	緩和ケア病院認定

専門医・認定医等研修施設設定

日本内科学会認定医制度教育病院
日本呼吸器学会認定施設
日本呼吸器内視鏡学会専門医制度認定施設
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
日本透析医学会専門医制度教育関連施設
日本消化器病学会専門医制度認定施設
日本肝臓学会認定施設
日本小児科学会専門医研修施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本消化器外科学会専門医修練施設
日本乳癌学会認定医・専門医制度認定施設
日本整形外科学会専門医制度研修施設
日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
日本皮膚科学会専門医研修施設
日本形成外科学会認定研修施設
日本泌尿器科学会拠点教育施設
日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設
日本救急医学会救急科専門医指定施設
日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本脳神経外科学会専門医制度認定研修施設
日本アレルギー学会専門医教育研修施設
日本リウマチ学会教育施設
日本周産期・新生児医学会周産期専門医新生児 暫定認定施設 基幹施設認定
日本周産期・新生児医学会周産期専門医母体・胎児 暫定認定施設補完認定施設
日本神経学会専門医制度准教育施設
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
日本臨床細胞学会施設認定
日本病理学会研修認定施設
日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設認定
日本核医学会日本核医学学会専門医教育病院

* 医師の専門性に関し、告示で定める基準を満たすものとして厚生労働大臣に届け出がなされた団体のみ掲載



- JR 帯広駅下車 徒歩30分
- 自動車 道東自動車道音更帯広・C 20分
帯広空港から 30分

■ 厚生病院前停車バス路線

帯広駅より約15分
 十勝バス(乗り入れ路線)
 【1】【2】循環線
 【10】幕別線
 【17】帯広陸別線
 【31】芽室線
 【32】清水帯広線
 西地区コミュニティバス

発行者

JA北海道厚生連帯広厚生病院
 帯広市西14条南10丁目1番池
 院長 大瀧 雅文

代表

TEL (0155) 65-0101
 FAX (0155) 65-0105

地域医療連携室

TEL (0155) 65-5080
 FAX (0155) 65-0136
 受付時間 平日 8:30~17:00
 休日 土・日曜日・祝日